2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修･選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002718	クラス名	泉ゼミ
担当教員名	泉　丙完		
履修上の注意、 履修条件	教わるだけでなく、自ら調査し問題を発見、解決案を提案できること。 活発に討議や発表に参加すること		
教科書	参考資料配布		
参考文献及び指定図書	「MOTの新展開」、原田雅顕著（産業能率大学出版部） 「VEとTRIZ」、澤口学著（同友社）		
関連科目	経営学入門、プロジェクトマネジメント論、eビジネスマーケティング論		

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験･中間確	提出物 （レポート･作品等）	無形成果 （発表･その他）
【関心･意欲･態度】	製造業やIT関連産業に興味があること。		20点	
【知識･理解】	将来、製造業やIT産業に従事するための基礎知識	20点		
【技能･表現･ コミュニケーション】	製造業やIT産業のマネジメントのためのコミュニケーション能力を有する。			30点
【思考･判断･創造】	製造業やIT産業における問題解決できること、新たなビジネス提案できること。			30点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験･レポート等の学習成果･課題のフィードバック方法）
ゼミにおける研究成果として卒業論文を完成させ、発表を行うこと。また、出席状況･受講態度も考慮する。 プレゼンについては授業中において評価、講評等を行い、卒論については評価の上、本人に後日フィードバックする。

○基本情報		
授業の目的	本ゼミでは、メーカーやITビジネスにおける技術マネジメントについて幅広く学び、卒論にむけた課題の発見、解決案の提案と検証に取り組む。特に、メーカーやITビジネスに携わることを希望する人を対象とし、開発管理、生産管理や品質管理等の経営工学の基礎を学んだ上で、具体的な企業の事例研究を行い、卒業論文としてまとめる。ゼミⅣでは、今までの研究の成果を卒業論文にまとめる。	
授業の概要	技術マネジメントに関する基礎知識の講義を行う。本ゼミでは、製品開発、生産管理や品質管理等の基礎的な技術マネジメントについて学んだ後、各自が特定の企業における、具体的な製品開発、生産管理や品質管理に関する調査発表を行う。ゼミⅣでは、卒業論文をまとめるにあたり、論文のまとめ方についてのスキルも身につける。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ･ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	カテゴリー Ⅱ：地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	泉丙完 本授業のITビジネスに関連し、三菱電機（株）でIT関連の技術開発に従事する。 また、製造業に関連し（株）泉精器製作所で開発製造に従事する。	

○その他

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002718
	担当教員	泉　丙完		

学修内容

1. ゼミナールⅢで調査発表した、内容を踏まえ、本ゼミでの各自の研究目標を議論する。また、卒論に向けた活動の行動計画を策定する。		
予習	「MOTの新展開」(pp1～pp.15)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.1～pp.15)に関する事例まとめ	約2時間
2. 各自、特定企業における具体的なイノベーションに関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp16～pp.44)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.16～pp.44)に関する事例まとめ	約2時間
3. 各自、特定企業における具体的な技術戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp45～pp.60)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.45～pp.60)に関する事例まとめ	約2時間
4. 各自、特定企業における具体的な技術戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp61～pp.68)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.61～pp.68)に関する事例まとめ	約2時間
5. 各自、特定企業における具体的な知的財産戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.69～pp.80)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.69～pp.80)に関する事例まとめ	約2時間
6. 各自、特定企業における具体的なイノベーションのパターン化戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.81～pp.99)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.81～pp.99)に関する事例まとめ	約2時間
7. 各自、特定企業における具体的なイノベーションのパターン化戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp100～pp.136)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.100～pp.136)に関する事例まとめ	約2時間
8. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp143～pp.161)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.143～pp.161)に関する事例まとめ	約2時間

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002718
	担当教員	泉　丙完		

学修内容

9. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp162～pp.167)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.162～pp.167)に関する事例まとめ	約2時間
10. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.168～pp.180)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.168～pp.180)に関する事例まとめ	約2時間
11. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp181～pp.200)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.181～pp.200)に関する事例まとめ	約2時間
12. 各自、特定企業における具体的な素材メーカーの製品アーキテクチャ先約に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.201～pp.204)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.201～pp.204)に関する事例まとめ	約2時間
13. 各自、特定企業における具体的な素材メーカーのプロセスアーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.205～pp.242)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.205～pp.242)に関する事例まとめ	約2時間
14. 各自、特定企業におけるMOT関連計量技術に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.243～pp.300)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.243～pp.280)に関する事例まとめ	約2時間
15. ゼミナールⅣの中間のまとめとして、ゼミ内でのミニ発表会を行い研究成果の中間発表を行う。また、今後のゼミナールⅢにおいて研究を続けるための課題を確認する。		
予習	研究成果の中間発表の資料準備	約2時間
復習	研究中間発表資料のレビューと訂正	約2時間
16. 予備		
予習		
復習		

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002718
	担当教員	泉　丙完		

学修内容

17. ゼミナールⅢで調査発表した、内容を踏まえ、本ゼミでの各自の研究目標を議論する。また、卒論に向けた活動の行動計画を策定する。		
予習	「MOTの新展開」(pp1～pp.15)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.1～pp.15)に関する事例まとめ	約2時間
18. 各自、特定企業における具体的なイノベーションに関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp16～pp.44)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.16～pp.44)に関する事例まとめ	約2時間
19. 各自、特定企業における具体的な技術戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp45～pp.60)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.45～pp.60)に関する事例まとめ	約2時間
20. 各自、特定企業における具体的な技術戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp61～pp.68)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.61～pp.68)に関する事例まとめ	約2時間
21. 各自、特定企業における具体的な知的財産戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.69～pp.80)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.69～pp.80)に関する事例まとめ	約2時間
22. 各自、特定企業における具体的なイノベーションのパターン化戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.81～pp.99)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.81～pp.99)に関する事例まとめ	約2時間
23. 各自、特定企業における具体的なイノベーションのパターン化戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp100～pp.136)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.100～pp.136)に関する事例まとめ	約2時間
24. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp143～pp.161)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.143～pp.161)に関する事例まとめ	約2時間

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002718
	担当教員	泉　丙完		

学修内容

25. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp162～pp.167)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.162～pp.167)に関する事例まとめ	約2時間
26. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.168～pp.180)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.168～pp.180)に関する事例まとめ	約2時間
27. 各自、特定企業における部品メーカーの製品アーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp181～pp.200)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.181～pp.200)に関する事例まとめ	約2時間
28. 各自、特定企業における具体的な素材メーカーの製品アーキテクチャ先約に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.201～pp.204)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.201～pp.204)に関する事例まとめ	約2時間
29. 各自、特定企業における具体的な素材メーカーのプロセスアーキテクチャ戦略に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.205～pp.242)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.205～pp.242)に関する事例まとめ	約2時間
30. 各自、特定企業におけるMOT関連計量技術に関する調査発表を行い、ディスカッションを行う。		
予習	「MOTの新展開」(pp.243～pp.300)調査	約2時間
復習	「MOTの新展開」(pp.243～pp.280)に関する事例まとめ	約2時間
31. ゼミナールⅣの最終のまとめとして、ゼミ内での卒論発表会を行う。		
予習	研究成果の発表の資料準備	約2時間
復習	研究発表資料のレビューと訂正	約2時間
32. 予備		
予習		
復習		